

社 会 教 育 課

平成 27 年 12 月 31 日現在における平成 27 年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長（図書館長兼務）1 人、社会教育係 3 人、文化財係 3 人の計 7 人で、ほかに社会教育指導員 2 人、家庭教育専門指導員 1 人、校区社会教育推進員 13 人、山野西文化交流会館管理人 1 人、郷土資料館指導員 2 人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 367 万 9,000 円に対し、調定額 157 万 8,670 円、収入済額 157 万 3,820 円で、収入率は対予算 42.8%、対調定 99.7%となっている。

収入済額の内訳は、使用料及び手数料の教育使用料 72 万 1,290 円（ふれあいセンター等使用料）、諸収入の雑入 85 万 2,530 円（ふれあい講座受講料 82 万円、コピー料ほか）である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額 5,041 万 7,000 円に対し、執行済額は 3,340 万 2,462 円で 66.3%の執行率である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 社会教育総務費

執行済額は 393 万 6,997 円で、報酬 240 万 3,650 円（社会教育指導員ほか）、負担金補助及び交付金 124 万 8,900 円（始良伊佐地区社会教育振興会負担金、幼児教育活動補助金ほか）などである。

(2) 文化財管理費

執行済額は 696 万 9,900 円で、賃金 362 万 3,349 円（郷土資料館指導員、発掘作業員ほか）、需用費 11 万 7,529 円（消耗品費、印刷製本費ほか）、使用料及び賃借料 45 万 7,920 円（焼酎資料館跡文化財調査に伴う重機借上げほか）、負担金補助及び交付金 230 万 4,900 円（国指定文化財管理事業補助金ほか）などである。

(3) 公民館費

執行済額は 1,197 万 3,421 円で、賃金 646 万 2,000 円（校区社会教育推進員）、委託料 523 万 4,000 円（校区集会施設、青少年センター等指定管理業務）などである。

(4) 視聴覚教育費

執行済額は 12 万 7,423 円で、需用費 1 万 7,423 円（消耗品費）、負担金 11 万円（県視聴覚教育連盟負担金）である。

(5) 青少年教育費

執行済額は 327 万 1,534 円で、報償費 35 万 5,600 円（家庭教育学級講師謝金、青少年育成補導センター運営委員会出会謝金、青少年健全育成大会活動発表者報謝金ほか）、委託料 203 万 9,400 円（放課後子ども教室推進事業業務、家庭教育専門指導員業務）、負担金補助及び交付金 63 万 5,000 円（ふるさと学寮事業補助金、レインボー

キッズいさ事業補助金ほか) などである。

(6) ふれあいセンター費

執行済額は 686 万 3,500 円で、需用費 26 万 3,449 円(消耗品費)、役務費 20 万 7,115 円(通信運搬費)、委託料 639 万 2,936 円(施設管理業務、窓口管理業務)である。

(7) 山野西文化交流館費

執行済額は 25 万 9,687 円で、報酬 25 万 2,000 円(管理人)、需用費 7,687 円(消耗品費、燃料費)である。

3 主な事務・事業の執行状況

事務事業名	執行済額(円) (予算現額)	事務事業の内容等
社会教育推進事業	3,807,158 (4,967,000)	<p>社会教育委員の会議や社会教育指導員の活動、各種社会教育団体の育成を通して、社会教育の振興を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会教育委員会を設置(14人) 年3回の会議を開催し、市社会教育行政への提言を行い、市社会教育行政の発展を図る。 ○ 社会教育指導員の設置(2人) 青少年の健全育成、成人教室の運営、女性団体の育成等を推進する。 ○ 幼児教育活動助成(大口東幼児学級) 幼児教育活動に必要な経費の一部を補助し、保護者負担の軽減を図り、就学前における幼児教育活動の推進を図る。 ○ 青年団活動助成 市の未来を担う青年団活動を支援する。 (団員28人)
文化財保存・活用事業	4,970,294 (12,081,000)	<p>郷土学習など教育的活性化を図り、後世に文化財を残す重要な事業である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定文化財保存管理 ○ 文化財保護審議会の開催 ○ 郷土資料館(大口・菱刈)に指導員を配置 ○ 地域資源電子データベースシステム運用 ○ 郷土芸能保存会活動支援
郡山遺跡調査事業	1,323,535 (2,562,000)	<p>消防団詰所(第4分団)建設予定地は、周知の埋蔵文化財包蔵地(郡山遺跡)であるため、埋蔵文化財の調査及び整理を行う。</p>

<p>公民館施設等運営事業</p>	<p>5,241,092 (5,325,000)</p>	<p>地区公民館、青少年センター及び校区集会施設において、それぞれの校区コミュニティが地域の活性化と生活文化の振興を図る。</p> <p>○ 羽月地区公民館、羽月西及び牛尾青少年センター、田中、本城及び湯之尾校区集会施設は、校区コミュニティ協議会に指定管理をして運営を行う。</p> <p>(指定管理委託料)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽月地区公民館 362,000 円 ・羽月西青少年センター 297,000 円 ・牛尾青少年センター 271,000 円 ・田中校区集会施設 1,537,000 円 ・本城校区集会施設 1,245,000 円 ・湯之尾校区集会施設 1,522,000 円
<p>公民館講座運営事業</p>	<p>6,732,329 (11,176,000)</p>	<p>ふれあいセンターを中心に、校区公民館等も活用して各種生涯学習講座を開設し、市民の教養向上と生きがい対策を進める。</p> <p>○ 市民の生涯学習活動を推進するため、ふれあい講座として 25 講座を開設し、391 人が受講している。※平成 26 年度の終了率(2/3 以上出席者)は 76.1%</p> <p>○ 青少年体験活動やふるさと学寮による青少年健全育成</p> <p>○ 高齢者学級や女性学級、公民館講座の実施</p>
<p>放課後子ども教室推進事業</p>	<p>1,173,000 (1,238,000)</p>	<p>未来を創る心豊かでたくましい子どもたちを地域全体で育むため、地域内の高齢者などのボランティア指導者により、校区公民館等を利用して放課後子ども教室を行う。</p> <p>○ 地域の指導者による学習活動、創作活動、レクリエーション、スポーツ活動を通して、子どもの帰宅までの安全・安心を守ることを目的とし、南永校区、湯之尾校区、本城校区、針持校区で実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者 8 人、受講児童 24 人(針持 7 人、本城 6 人、湯之尾 6 人、南永 5 人)

<p>青少年教育推進事業</p>	<p>818,887 (1,180,000)</p>	<p>心豊かで、確かな生きる力を持った次代を担う青少年を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年体験活動の推進 子ども会や「レインボーキッズいさ」などの会員が体験活動や県等の研修に参加することで、ジュニアリーダーの育成を図っている。 年間を通しての体験活動、ボランティア活動などを体験することにより、子どもたちに生きる力や協調性、協働の精神などを身につけてもらう。 また、指導者の育成も大事なことであり、各地域のリーダーの発掘・育成を図っていく。 ○ 伊佐地区子ども会大会（文化会館） 平成 27 年 10 月 24 日（土） 122 人参加 ○ 成人式の実施（ふれあいセンター） 平成 28 年 1 月 3 日（日） 219 人参加
<p>家庭教育推進事業</p>	<p>994,056 (1,183,000)</p>	<p>青少年の非行化、基本的な生活規範の欠如などの一因として、家庭の教育力の低下が挙げられ、子どもたちを成長させるためには、学校教育ばかりでなく、家庭での教育の推進が重要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭教育指導専門員を設置し、親業出前講座を市内小中学校で実施している。親（保護者）の子どもへの教育力不足が指摘されている。子どもとの向き合い方、親としての立場の伝え方などについて、家庭教育指導専門員が各小学校と本城幼稚園で年 4 回、各中学校で年 3 回の出前講座を実施している。 ○ 平成 26 年度で 60 回 838 人受講（平成 27 年度は実施中） ○ 家庭教育推進委員会を年 2 回開催し、効果的な家庭教育支援について協議を行っている。 ○ 家庭教育情報紙「親なら子なら」を年 2 回発行し、家庭教育に関する啓発を行っている。
<p>ふれあいセンター運営事業</p>	<p>6,863,500 (7,275,000)</p>	<p>ふれあいセンターは「生涯学習の場」として多くの市民に利用していただくことを目的とし、また、人と人がふれあい互いに教養を高め、地域の人の絆を見いだす場とすることを目的とし、誰もが利用しやすい施設の管理に努める。</p> <p>（業務委託）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設管理業務委託料 3,958,956 円

		・ 窓口業務委託料 2,433,980 円
山野西文化交流館 運営事業	259,687 (421,000)	地域の恵まれた自然環境を生かし、体験交流活動等を通して地域の活性化が図られるよう管理する。 管理人報酬 28,000 円/月

4 主な委託の実施状況

補助 単独 の別	委託業務名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約 方法	契約の期間
単独	田中校区集会施設指定 管理	1,537,000	田中校区コミュニティ 協議会	随意 契約	H27.4.1～ H28.3.31
単独	本城校区集会施設指定 管理	1,245,000	本城校区コミュニティ 協議会	随意 契約	H27.4.1～ H28.3.31
単独	湯之尾校区集会施設指 定管理	1,522,000	湯之尾校区コミュニテ ィ協議会	随意 契約	H27.4.1～ H28.3.31
単独	伊佐市家庭教育専門指 導員業務	878,400	内倉昭夫	随意 契約	H27.4.1～ H28.3.31
補助	放課後子ども教室推進 事業業務	1,161,000	公益社団法人伊佐市シ ルバー人材センター	随意 契約	H27.4.1～ H28.3.31
単独	大口ふれあいセンター 施設管理業務	3,958,956	公益社団法人伊佐市シ ルバー人材センター	随意 契約	H27.4.1～ H28.3.31
単独	大口ふれあいセンター 窓口管理業務	2,433,980	大口コミュニティ協議 会	随意 契約	H27.4.1～ H28.3.31

5 負担金及び補助金の支出状況

(1) 主な負担金の支出状況は、次のとおりである。

団体名	負担金額(円)	事業内容等
始良伊佐地区社会教育 振興会	225,000	始良・伊佐地区内の4市町が連携して、社会教育の振興を図り、社会教育事業の推進、社会教育団体の育成を進めていく。
県視聴覚教育連盟	110,000	県内の視聴覚教育振興のため県内全市町村により組織されている。視聴覚教育教材の収集提供、研修会の開催など市町村視聴覚教育の発展を図っている。

(2) 主な補助金の支出状況は、次のとおりである。

団体名	事業名	対象事業費	補助金額 (円)	事業内容等
大口東幼児学級	幼児教育活動補助金	2,735,033	900,000	幼児教育活動に必要な経費のうち一部を補助することにより、保護者負担の軽減を図るとともに、就学前における幼児教育活動の推進を図る。平成27年度閉園
国指定文化財 祁答院住宅	国指定文化財祁答院住宅補助金	5,416,600	394,600	国指定文化財維持管理
伊佐市郷土芸能保存会	伊佐市郷土芸能保存会運営補助金	2,015,380	1,800,000	貴重な郷土芸能を絶やさぬよう後継者の育成に努める。
レインボーキッズいさ実行委員会	レインボーキッズいさ事業補助金	252,000	130,000	小学校4年生から高校3年生までの異年齢の児童・生徒で構成された青少年体験活動団体で、年間を通してさまざまな活動（ボランティア活動・農業体験・宿泊学習体験・国県等の各種研修参加）を展開している。校区、指導者のサポート体制も整い、青少年健全育成の観点からも今後の活動が期待される。 ・平成27年度団員数14名
ふるさと学寮 実行委員会	ふるさと学寮事業補助金	555,930	500,000	親元を離れての集団生活を通して子ども達の自主性、協調性、忍耐力や連帯感を養う。校区公民館推進委員会を中心に人的サポート体制をとっている。 (参加者) 牛尾校区16名、羽月校区21名、羽月西校区11名、曾木校区14名、針持校区9名、本城南永校区18名、菱刈校区15名、田中校区18名、湯之尾校区17名、山野校区7名

6 財産管理の状況

(1) 土地・建物の管理状況は、次のとおりである。

種 別	面 積 (㎡)	内 訳
土 地	43,020.02	(1) ふれあいセンター 9,537.95 ㎡
		(2) 山野西文化交流館 14,490.00 ㎡
		(3) 校区集会施設、地域集会施設等 17,782.58 ㎡
		(4) 鉄道記念公園 463.00 ㎡
		(5) 大住古墳群ほか 746.49 ㎡
建 物	10,943.45	(1) ふれあいセンター 5,911.73 ㎡
		(2) ふれあいセンター駐車場公衆便所 27.65 ㎡
		(3) 山野西文化交流館 707.00 ㎡
		(4) 校区集会施設、地域集会施設等 4,297.07 ㎡

(借地)

地 目	所 在 地	所有者	面 積 (㎡)	年間賃借料 (円)	借用期間	利 用 状 況
雑種地	菱刈荒田 2546-2	川田耕二	221.00	10,000	H27.4.1~ H28.3.31	青木元地区教育 集会所 (ゲートボール場)
墓 地	大口田代 242-5	霞山霊園 組合長 田中貫一	298.00	30,000	H23.4.1~ H28.3.31	羽月西青少年セ ンター駐車場

(2) 絵画等の管理状況は、次のとおりである。

種 類	作 者 名	題 名	取得の相手	取得理由	取得年月日	展示場所等	
絵 画	油絵	犬童 次夫	邂逅	犬童 次夫	—	—	ふれあいセンター
	〃	犬童 次夫	朱とグリーンと	犬童 次夫	—	—	〃
	〃	山口 長男	かたち	大口中学校	—	—	大口図書館
	〃	山口 長男	作品4	羽月小学校	—	H5.12.15	〃
	水彩	山口 長男	無題	神保 晴子	寄 贈	H20.8.27	〃
	〃	山口 長男	無題	神保 晴子	寄 贈	H20.8.27	〃
	油絵	田之上 正	舞う	田之上 正	寄 贈	H5.1.6	〃
	〃	田之上 正	人物像	永吉のり子	寄 贈	H14.1.13	〃
	水墨	田之上 正	風景(開門雪山)	永吉のり子	寄 贈	H14.1.13	〃
	油絵	新留 求	少女	新留 求	寄 贈	H5.11.8	ふれあいセンター
	〃	長谷川武光	家族鶏をつぶす	長谷川武光	寄 贈	H4.6.1	〃
	〃	長谷川武光	パリスの審判	長谷川武光	寄 贈	H4.10.1	大口図書館
	〃	前村 卓巨	Crack up93-IV	前村 卓巨	寄 贈	H6.5.10	ふれあいセンター
〃	前村 卓巨	Crack up93-II	山野中学校長	寄 贈	H14.10.2	〃	

	〃	宮上 松岳	海音寺先生	宮上 松岳	—	—	大口図書館
	〃	隈元 剛	田之神と共に	隈元 剛	寄 贈	H7.6.17	ふれあいセンター
	〃	山下 郁子	曾木の滝	山下 郁子	寄 贈	H25.5.16	〃
	写真	—	終戦御前会議	村岡二三次	—	—	大口図書館
版画		竹之内直記	女神の豊穰舞	竹之内直記	購 入	H4.3.31	〃
彫刻		丁野 政行	福祿寿一体	丁野 政行	寄 贈	H14.4.17	〃

7 現地監査

新納忠元墓地駐車用地、大口ふれあいセンター駐車場の土地、ひまわり館、青木元教育集会施設、平出水青少年センターの建物の管理状況について現地監査を実施した結果、いずれも良好に管理されていることを認めた。

8 その他

当課で整備保管すべき財務に関する諸帳簿等は、おおむね良好に整備保管されていることを認めた。